

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

てんらいじほいくえん

令和4年度第三者事業に参加するに当たり、児童福祉施設等評価基準（保育所編）に基づき、「子どもの発達援助・子育て支援・地域住民や関係機関などとの連携」の項目について、自園での取り組みの実際を職員間で照らし合わせてみました。その結果、保育への取り組みの配慮不足に気づくとともに、課題も明確になり大きな学習となりました。

安全・衛生管理、玩具など室内外の環境についてもマニュアルや記録などを見直すことによって、保育の環境への配慮の大切さを確認でき、日常の保育の中で子どもへの言葉かけや、保育室の環境などの取組に変化がみられるようになりました。

近年のコロナ禍に於いて、地域住民や関係機関等との連携については、臨機応変な配慮の必要性を感じています。

今回の「第三者評価事業」に参加して得られたものを今後の保育に生かし、園全体の保育の質の向上に努め、地域に開かれ信頼される保育園づくりを目指してまいります。

当園の保育の見直しについてご支援、ご指導、評価してくださいました評価委員の皆様には深く感謝し、この機会を設けていただきました事務局保育課の皆様にお礼を申し上げます。